

医療技術評価総合
研究事業

厚生労働科学研究費補助金研究事業の概要

研究事業（研究事業中の分野名）：医療技術評価総合研究事業
所管課：医政局 総務課
予算額（平成16年度）：1,717,936千円
研究事業の目的 良質な医療を合理的・効率的に提供する観点から、医療技術や医療システムを評価し、医療資源の適切な配分を行うなど、時代の要請に速やかに対応できるよう、既存医療システム等の評価研究を実施するとともに、医療の質と患者サービスの向上のために必要不可欠な医療安全体制確保に関する研究、根拠に基づく医療（Evidence-based Medicine：EBM）に関する研究を実施するものである。
②課題採択・資金配分の全般的状況 ・ 診療技術の評価（約0.84億円）、診療機能の評価（約0.54億円）、医療情報技術の評価等（約3.63億円）、医療提供体制基盤整備（約1.54億円）、看護技術等（約0.47億円）、EBMの推進（約2.72億円）、医療の質と医療安全体制確保等（約2.63億円）となっている。 これまでと比較して、医療の高度化や医療事故の報道の増加に伴い、いずれの項目においても医療の信頼の確保にかかる研究課題の採択が増加する傾向にある。 ・ 15年度採択課題は別添参照
③研究成果及びその他の効果 【EBMの推進】根拠に基づく医療推進のために、重点20疾患のEBMの手法に基づく診療ガイドラインの作成支援を行った。 【医療安全及び質の向上】7万件に及ぶヒヤリ・ハット事例収集・分析の実績を踏まえ、要因分析に取りかかることが出来た。また、分析結果を踏まえ、間違いやすい医薬品に対する使用上の注意を喚起する通知等を発出した。 【看護技術開発】在宅人工呼吸療法、褥創管理法を始めとした14の医療処置について、訪問看護における指示と報告に関する原則を定めた「標準的な作業手順」（施設内基準：プロトコール）の開発、更新を行い、医療提供の場の拡大に寄与した。 【医療情報】保健医療分野の情報化として遠隔医療の実施基準等の行政通知や診療報酬上の評価の根拠として活用されたほか、医療施設内での診療情報の蓄積、参照・分析、等及び医療施設または患者間で診療情報の伝送と相互参照を容易にする情報システム開発等に貢献。 【体制整備】救急医療の向上のために、救急救命士の業務の拡大が可能かどうか検討を行うための基礎資料を収集・分析した。また、自然災害時における非被災地での重症患者受入体制（災害拠点病院、救命救急センター）が、被害想定に対して十分であることが確認された。
④行政施策との関連性・事業の目的に対する達成度 ○いずれも順調に進行している。 【EBMの推進】順調に進行し20疾患の目標は終了し、新たに急性胆道炎、尿路結石、前立腺癌の診療ガイドラインの作成支援を行う。また、臨床研修等の様々な医療現場での領域で適用できるEBM手法の開発に向けてさらに推進。 【医療安全及び質の向上】医療事故やヒヤリ・ハット事例の実態把握が進んでおり、これらを分析することにより、予防対策等を含めたマニュアルやガイドラインの作成を推進。 【看護技術開発】「標準的な作業手順」（施設内基準；プロトコール）、在宅療養患者の死亡に直面したときのマニュアルの作成により、在宅におけるより高度な医療の提供に寄与したが今後、ニーズにあった在宅医療が提供されるよう諸制度の問題点を整理する予定。また、医療提供体制の変化に伴い、看護基礎教育カリキュラムや新人

看護研修制度等の看護師の質の向上に資する研究を推進

【医療情報】医療情報の標準化や遠隔診療は確実に推進されており順調に進行している。

【体制整備】救急救命士による除細動、気管挿管、薬剤投与（1剤）の実施が可能との報告書を踏まえ、行政的に必要な準備が行われている。また、非被災地における重症患者受入体制の確保に加え、被災地への医師等の派遣による救急医療体制の確立のための研究を推進。

⑤課題と今後の方向性

平成15年8月に取りまとめられた医療提供体制の改革のビジョンに示された将来像のイメージが実現されるように研究課題を公募し採択する方針。

【全般的な課題】

- ・ 患者の視点に立った患者のニーズに応じた医療提供体制の確立

【個別内容に係る課題】

- ・ 患者の視点の尊重として医療に関する情報提供の推進や安全で安心できる医療の再構築
- ・ 質が高く効率的な医療の提供体制の構築や医療を担う人材確保と質の向上
- ・ 医療の基盤整備としての医療分野の情報化の推進
- ・ 医薬品・医療機器、医療関連サービス等の充実 等

⑥研究事業の総合評価

医療技術評価総合研究事業の成果は、今後の制度設計に資する基礎資料の収集・分析（医療安全、救急医療）、良質な医療提供を推進する具体的なマニュアルや基準の作成（EBM、医療安全、遠隔医療、看護技術）などを通じて、着実に医療政策に反映されている。

良質な医療提供体制の整備のためには、既存の医療体制の評価研究や新たな課題（医療安全等）の解決を図る研究などを推進する医療技術評価研究事業の充実が不可欠である。

平成15年度厚生労働科学研究費補助金採択課題一覧

(単位:千円)

NO.	課題番号	事業名	開始	終了	主任研究者	フカナ	所属施設	職名	研究課題名	交付決定額
1	13-001	医療技術評価 総合研究	13	15	小林 修平	コハシツユウヘイ	和洋女子大学	教授	口腔保健と全体的な健康状態の関連について 医療機器の開発促進のための医療における技術評価に関する研究	48,000
2	13-005	医療技術評価 総合研究	13	15	菊地 真	キクヂマコト	医療機器センター	理事	第三者による病院機能評価活動の効果的・効率的な評価手法の研究	3,250
3	13-007	医療技術評価 総合研究	13	15	伊賀 六一	イガウイチ	日本医療機能評価機構	理事	保健医療福祉分野における住基カードを用いた個人・組織・資格 認証の在り方に関する研究	10,000
4	13-013	医療技術評価 総合研究	13	15	大山 永昭	オオヤマナガサキ	東京工業大学	教授	先進的IT技術の医療への応用と評価	6,000
5	13-014	医療技術評価 総合研究	13	15	田中 博	タナカヒロシ	東京医科大学	教授	保健医療分野における電子署名の実用化に関する研究	15,000
6	13-015	医療技術評価 総合研究	13	15	坂本 憲広	サカモトノブヒロ	神戸大学医学部附属病院	講師	情報技術を活用した老人リハビリテーション計画評価書に基づく ウェブカメラベースの構築の研究開発	4,000
7	13-016	医療技術評価 総合研究	13	15	太田 久彦	オウダキヒコ	日本医科大学	講師	医薬品の適応外使用情報の標準化及び評価に関する研究	6,400
8	13-018	医療技術評価 総合研究	13	15	川倉 真一	カワクラマサヒ	聖マリアンナ医科大学	教授	高度総合診療施設における電子カルテの実用化と評価に関する 研究	7,000
9	13-019	医療技術評価 総合研究	13	15	井上 通敏	イノウエツトシ	国立大阪病院	院長	医療機能の分化と連携を旨とした医療計画の在り方に関する研 究	25,000
10	13-020	医療技術評価 総合研究	13	15	長谷川 敏彦	ハセガワトシヒコ	国立保健医療科学学院	部長	中毒医療における教育の在り方と情報の自動収集・自動提供、公 開ネットワークの構築に関する研究	14,000
11	13-021	医療技術評価 総合研究	13	15	吉岡 敏治	ヨシオカトシノブ	日本中毒情報センター	理事	救急医療評価スタンダードとスコアリングガイドラインに関する研 究	5,000
12	13-022	医療技術評価 総合研究	13	15	坂本 哲也	サカモトテツヤ	東京大学大学院	助教	核・生物・化学物質災害及び関連する災害(NBC災害)に対する 総合的医療対応の研究—多面的な対応体制の確立を目指して 有資格者の就業動向とその影響要因の地域性と一般性に関 する研究	5,000
13	13-025	医療技術評価 総合研究	13	15	原口 義隆	ハラグチヨシノブ	国立病院東京災害医療センター	室長	院内総合的患者安全管理システム構築に関する研究	8,700
14	13-026	医療技術評価 総合研究	13	15	前田 樹海	マエダジュウカイ	長野県看護大学	講師	医療提供システムの総合的質管理手法に関する研究	3,000
15	13-027	医療技術評価 総合研究	13	15	長谷川 敏彦	ハセガワトシヒコ	国立保健医療科学学院	部長	医療安全推進のための教育・研修システムの開発研究	10,000
16	13-028	医療技術評価 総合研究	13	15	上原 鳴夫	ウヘハラナル	東北大学大学院	教授	患者の安全を守るための看護システムの普及に関する研究	15,000
17	13-029	医療技術評価 総合研究	13	15	橋本 建生	ハシモトタケヒコ	横浜国立大学医学部	教授	診療情報の統一—ターニング対応による診療結果比較に関する研 究	11,000
18	13-030	医療技術評価 総合研究	13	15	橋本 万里子	ハシモトマリコ	日本看護協会	理事	電子カルテの相互運用に向けたHL7メッセージの開発および管 理・流通手法に関する研究	4,000
19	14-002	医療技術評価 総合研究	14	16	河北 博文	カキタヒロミ	東京都病院協会	会長	医療・保健分野におけるインターネット利用の信頼性確保に関す る調査研究	6,825
20	14-004	医療技術評価 総合研究	14	16	坂本 憲広	サカモトノブヒロ	神戸大学医学部附属病院	講師	救急救命士による特定行為の再検討に関する研究	16,000
21	14-005	医療技術評価 総合研究	14	16	辰巳 治之	ツチミハルヒキ	札幌医科大学医学部	教授	救急救命士による特定行為の再検討を目的とした客観的技術評 価法に関する研究	6,000
22	14-007	医療技術評価 総合研究	14	16	川添 楚彬	カワソビタケノ	大阪医科大学	教授	救急救命士による特定行為の再検討に関する研究	6,000
23	14-008	医療技術評価 総合研究	14	16	平澤 博之	ヒラサヱヒロユキ	千葉大学大学院医学研究科	教授	国家試験プール制を早期実現するための問題作成ソフトに関する 研究	5,000
24	14-009	医療技術評価 総合研究	14	16	小口 春久	コグチハルヒキ	北海道大学大学院	教授	21世紀における小児救急医療のあり方に関する研究	6,000
25	14-010	医療技術評価 総合研究	14	16	田中 哲郎	タナカテツノブ	国立保健医療科学学院	部長		5,300

(単位:千円)

平成15年度厚生労働科学研究補助金採択課題一覧

NO.	課題番号	事業名	開始	終了	主任研究者	アリナ	所属施設	職名	研究課題	交付決定額
26	14-011	医療技術評価 総合研究	14	16	内布 敦子	ウチノアツコ	兵庫県立看護大学	助教	外来化学療法を受けるがん患者の自己管理能力の開発プログラム臨床応用と外来及び在宅でのがん終末期の疼痛コントロールを行うための麻薬の使用に關しての看護ケアガイドラインの作成	5,500
27	14-012	医療技術評価 総合研究	14	16	簡井 孝子	ツツイカコ	国立兵庫医療科学学院	主任研究員	急性期入院医療における医療および看護の集中度を基礎とした患者分類方法に關する研究	3,000
28	14-013	医療技術評価 総合研究	14	16	島内 節	シマウチセツ	東京医科歯科大学大学院	学科長	在宅ターミナル患者の経時的ニーズの変化に對するケアプログラムの開発と評価方法	3,000
29	14-016	医療技術評価 総合研究	14	16	中島 和江	ナカシマカズエ	大阪大学大学院	教官助手	情報処理通信技術を活用した医療ケアオリティマネジメントと質評価に關する調査研究	3,000
30	14-017	医療技術評価 総合研究	14	16	岩田 大	イワタシ	上智大学法学部	助教	医療安全推進に關する法的問題に關する研究	8,000
31	14-018	医療技術評価 総合研究	14	16	小山 秀夫	コヤマヒデオ	国立兵庫医療科学学院	部長	病院経営品質測定技法に關する研究	3,000
32	14-019	医療技術評価 総合研究	14	16	河原 和夫	カワハラカズオ	東京医科歯科大学大学院	教授	医療事故防止対策における医薬品、医療用具等を通じての効果的な実施及び評価に關する研究	3,500
33	14-020	医療技術評価 総合研究	14	15	松下 隆	マツシタカサ	帝京大学医学部	教授	大腿骨頸部骨折の診療ガイドライン作成	14,500
34	14-029	医療技術評価 総合研究	14	15	濱田 悦子	ハマダエツコ	日本赤十字看護大学	学部長	看護師資格試験における良質な問題の作成システム及びビジュアル制導入に關する研究	4,500
35	14-030	医療技術評価 総合研究	14	15	川村 治子	カワムラナコ	杏林大学保健学部	教授	病院における医療安全と信頼構築に關する研究	10,000
36	14-031	医療技術評価 総合研究	14	15	井部 俊子	イベトコ	聖路加国際病院	副院長	医療安全確保のための管理体制のあり方に關する調査研究	8,000
37	14-032	医療技術評価 総合研究	14	15	篠内 雅敏	ナグサマサトシ	東京大学医学部附属病院	教授	科学的根拠に基づく肝臓診療ガイドライン作成に關する研究	25,000
38	14-033	医療技術評価 総合研究	14	15	四宮 肇一	シミヤカツヒ	東京医科歯科大学大学院	教授	腰椎椎間板ヘルニアのガイドライン作成	6,000
39	14-034	医療技術評価 総合研究	14	15	小泉 俊三	コイズミジュウジ	佐賀医科大学附属病院	教授	臨床研修医を対象としたEBM普及支援システムの開発に關する研究	12,000
40	14-035	医療技術評価 総合研究	14	15	長谷川 友紀	ハシガウユキ	東邦大学医学部	助教	診療ガイドラインの評価に關する研究	24,000
41	14-036	医療技術評価 総合研究	14	15	曾山 洋右	ソノヤマヨウスケ	お茶の水女子大学	教授	UMLSと連携した日本語医学用語シソーラスの作成	25,000
42	14-039	医療技術評価 総合研究	14	15	中山 健夫	ナカヤマケンヂ	京都大学	助教	EBMを指向した「診療ガイドライン」と医学データベースに利用される「精選化抄録」作成の方法論の開発とそれらの受容性に関する研究	15,000
43	14-042	医療技術評価 総合研究	14	15	松本 宏	マツモトヒロシ	東京医科歯科大学	教授	痴呆性老人の特性に配慮した歯科医療の在り方に關する研究	14,800
44	14-045	医療技術評価 総合研究	14	15	野田 光彦	ノダミツヒコ	朝日生命糖尿病研究所	主任研究員	糖尿病とその合併症の治療・予防についての最速ストラテジーの探索とそのデータベース化	10,000
45	14-047	医療技術評価 総合研究	14	15	岡谷 恵子	オカヤケコ	日本看護協会 (財)日本心臓血管研究振興会 附属原記念病院	専務理事	根拠に基づく看護技術のデータベース化に關する研究	19,000
46	14-053	医療技術評価 総合研究	14	16	細田 瑛一	ホシダエヒ	名古屋大学	院長	医師国家試験コンピュータ化に關する研究	8,000
47	14-057	医療技術評価 総合研究	14	15	大島 伸一	オオシマシンイチ	名古屋大学	教授	泌尿器科領域の治療標準化に關する研究	15,000
48	15-001	医療技術評価 総合研究	15	17	加藤 敏之	カトケノキ	北海道大学医学部付属病院	教授	外科領域の医療安全対策支援システム開発	7,000
49	15-002	医療技術評価 総合研究	15	17	武田 純三	タケダジュンゾウ	慶應義塾大学	教授	麻酔関連の医療事故を防止する方策を立案するための要因分析手法の開発に關する研究	3,000
50	15-003	医療技術評価 総合研究	15	17	千野 直一	チノナオイチ	慶應義塾大学	教授	医療の質及び医療安全体制の確保に關する研究(医療事故を防止するための対策の効果的な実施及び評価に關する研究)	3,000